

# 世界史

1

解答

問1. オ 問2. ウ 問3. イ 問4. オ 問5. ウ  
問6. ウ 問7. カ 問8. エ 問9. オ 問10. ア

## 解説

### 《仰韶文化～春秋・戦国時代の中国》

問1. ア・イ. 誤文。仰韶文化の特徴は彩陶で、竜山文化の特徴は黒陶である。

ウ・エ. 誤文。青銅製の銅鼓を特徴とするのはベトナムのドンソン文化である。

問3. 周は鎬京に都を置いたが、前770年、内紛と西方遊牧民の犬戎の侵入による混乱を背景に洛邑に遷都した。

問5. ウ. 正解。宗法は父系の同姓集団である宗族に秩序を与える規範で、嫡長子の優越と祭祀の主宰や同姓不婚の原則などが定められた。

問6. 春秋時代、覇者とよばれる有力諸侯は「尊王攘夷」のスローガンを掲げ、諸侯間の同盟を指導した。特に斉の桓公・普の文公・楚の荘王など有力な5人は春秋の五覇とよばれる（五覇に誰を選ぶかは諸説ある）。

問8. 孔子は、親や年長の兄弟に対する家族道徳である孝や悌の実践を重んじた。

問9. 荘子は戦国時代の前4世紀頃、老子の思想を継承・発展させた道家。

問10. 商鞅は前4世紀、秦の孝公に仕え、什伍の制（連帯責任制）、土地・戸籍の整理、軍功による授爵などの改革（商鞅の変法）を行った法家。

- 問1. キ 問2. カ 問3. エ 問4. オ 問5. オ  
 問6. ア 問7. ケ 問8. イ 問9. キ 問10. サ  
 問11. エ

---

 解説
 

---

## 《第二次世界大戦後のベトナム》

**問1.** ホー＝チ＝ミンはフランスで共産党に入党，1925年にベトナム青年同志会，1930年にインドシナ共産党を設立した（結成当初の名称はベトナム共産党）。その後，1941年にベトナム独立同盟を組織して抗日武装闘争を展開，1945年にベトナム民主共和国の独立を宣言し，初代大統領となった。

**問2.** バオダイは阮朝最後の君主で，第二次世界大戦中，日本に協力してフランスからの独立を宣言したが，日本が降伏すると退位した。その後，1949年にフランスに擁立されてベトナム国元首となった。

**問4.** ジュネーヴ休戦協定では北緯17度線が暫定軍事境界線とされ，南北統一の総選挙を実施することが決定された。

**問5.** ゴ＝ディン＝ジエムはベトナム国首相をへて1955年にベトナム共和国初代大統領となったが，強権的な政治と同族支配によって政治の腐敗をまねいた。

**問8.** ア. 誤文。スターリンを批判し，平和共存路線を明確にしたのはフルシチョフである。

ウ. 誤文。中ソ国境ウスリー川の珍宝島で軍事衝突が起きたのは1969年。

エ. 誤文。ソ連は，1959年に中ソ技術協定を破棄し，翌年中国に派遣していた技術者を帰国させた。

オ. 誤文。1989年に訪中したのはゴルバチョフである。

**問11.** 難問。ア. 誤文。南部の社会主義化によって経済は混乱した。

イ. 誤文。中越戦争はベトナムのカンボジア侵攻に対し，中国が攻撃したことで開始された。

ウ. 誤文。ベトナムがカンボジアに軍を派遣したのは1978年。

オ. 誤文。ドイモイ政策は1986年に開始された。

- 問1. ウ 問2. ウ 問3. イ 問4. ア 問5. ア  
 問6. オ 問7. イ 問8. エ 問9. エ 問10. イ  
 問11. ア

---

 解説
 

---

## 《古代ギリシア・ヘレニズム文化》

**問2.** ア. 誤文。『女の平和』で政治家や知識人を風刺したのはアリストファネスである。アイスキュロスはアテネの三大悲劇詩人の一人で、代表作は『アガ멤ノン』。

イ. 誤文。『イリアス』でトロイア戦争の顛末をうたったのはホメロスである。ピンダロスは競技会の優勝者を称える詩を多く残した叙情詩人。

エ. 誤文。『オイディプス王』で人間の不条理な運命を悲劇として描いたのは、アテネの三大悲劇詩人の一人であるソフォクレス。ヘロドトスはペルシア戦争を主題とする『歴史』を著した人物で、「歴史の父」とよばれる。

**問3.** ア. 誤文。タレスは万物の根源を水と考えた。

ウ. 誤文。自然と地理についての百科事典『博物誌』を著したのはローマのプリニウス。ピタゴラスは「ピタゴラスの定理」を発見した自然哲学者・数学者である。

エ. 誤文。ヘラクレスはギリシア神話の英雄。自然哲学者ヘラクレイトスは万物の根源を变化自体と考え、その象徴を火として、「万物は流転する」と述べた。

**問4.** イ. 不適。先住民を隷属農民のヘイロータイとして支配したのはスパルタ。

ウ. 不適。ソロンが調停者として改革を行ったのは前6世紀初めのことである。

エ. 不適。ペイシストラトスが僭主政治を実現したのは前6世紀半ば。

**問5.** イ. 誤文。エピクロス派はヘレニズム時代に登場した哲学で、精神の安定による快樂を重視した。

ウ. 誤文。ストラボン『地理誌』を著したローマ時代のギリシア人地理学者・歴史家で、前1～後1世紀に活躍した。

エ. 誤文。プラトンはソクラテスの弟子で、師の登場する対話篇を編纂した。

**問7.** ア. 誤文。セレウコス朝シリアはアレクサンドロス大王死後、部下のセレウコスが開いた王朝。

ウ. 誤文。カイロネイアの戦い（前338年）はアレクサンドロス大王の父フィリッポス2世がアテネ・テーベ連合軍を撃破した戦い。

エ. 誤文。デロス同盟はアケメネス朝ペルシアの再侵攻に備え、アテネを盟主に結成（前478年頃）された同盟で、これはアレクサンドロス大王が誕生する以前のこと。

**問8.** ア. 誤文。クレタ文明（前2000～前1400年頃）は、天災やアカイア人の侵入によって滅亡した。

イ. 誤文。マッサリア（現マルセイユ）・ネアポリス（現ナポリ）を建設したのはギリシア人である。

ウ. 誤文。マニ教はササン朝時代の3世紀前半に成立した宗教。ササン朝はゾロアスター教を国教としてマニ教を弾圧した。

**問9.** ア. 誤文。ムセイオンで学び、平面幾何学を大成したのはエウクレイデス。

イ. 誤文。浮体の原理を発見したのはアルキメデス。

ウ. 誤文。エラトステネスは地球を球形と考え、その全周を測定した天文学者である。『地理誌』を著したのはローマのストラボン。

**問11.** イ. 不適。カール大帝は8世紀後半～9世紀初めの人物。

ウ. 誤文。12世紀後半、パリ大学を模範として設立されたイギリス最古の大学はオクスフォード大学。ケンブリッジ大学は13世紀初め、オクスフォード大学やパリ大学から移動した教授・学生によって設立された。

エ. 誤文。『神学大全』で中世キリスト教神学を体系的に解説したのはトマス＝アキナス。ロジャー＝ベーコンは実験と観察を重視する経験論の基礎を確立した科学者・哲学者である。

4

解答

問1. ウ 問2. イ 問3. イ 問4. ウ 問5. エ

問6. エ 問7. カ 問8. オ 問9. エ 問10. ア

解説

### 《宗教改革》

**問1.** ア. 誤文。ドイツ騎士団は第3回十字軍の際に組織され（1190年）、13世紀以降は東方植民で活躍した。14～15世紀にコンスタンティノープ

ルを占領したのはオスマン帝国である（1453年）。

イ. 不適。イベリア半島におけるキリスト教徒の対イスラーム戦（国土回復運動〈レコンキスタ〉）は、宗教改革の動きとは関係ない。

エ. 誤文。イギリスで離婚問題をきっかけにローマ教皇と対立した国王はヘンリ8世で、16世紀の出来事である。

**問2.** ア. 誤文。プロイセン王フリードリヒ2世は18世紀の人物。ルターを保護したのはザクセン選帝侯フリードリヒ。

ウ. 誤文。トリエントの公会議（1545～63年）はカトリックの教義確認と改革を規定した会議。

エ. 誤文。アウグスティヌスはローマ時代の教父である。

**問4.** ハインリヒ4世は聖職叙任権をめぐって教皇グレゴリウス7世と対立して破門され、北イタリアのカノッサで許しをこい、破門をとかれた（カノッサの屈辱 1077年）。

**問6.** ア. 誤文。ナントの王令が廃止されたのはルイ14世治世下。

イ. 誤文。ナントの王令はアンリ4世によって1598年に発布された。フロンドの乱（1648～53年）は、王権に対する貴族と高等法院の反乱。

ウ. 誤文。スペイン継承戦争勃発（1701年）時には、すでにナントの王令は廃止（1685年）されている。

**問7.** アウクスブルクの宗教和議ではカトリック派かルター派かの選択権を領邦に認めたが、個人の信仰の自由は認められなかった。

**問9.** ア. 不適。フランスとスペインの合併が禁止されたのは、フェリペ5世（ルイ14世の孫）のスペイン王位継承を認めたユトレヒト条約（1713年）。

イ. 不適。オーストリアがハンガリーとトランシルヴァニアを獲得したのはオスマン帝国と結んだカルロヴィッツ条約（1699年）。

ウ. 誤文。アルザスはウェストファリア条約でフランス領となった。